

防災まちづくり 乾隆学区 ニュース

令和5(2023)年2月発行

第6号



編集・発行：乾隆学区自主防災会

『乾隆学区総合防災訓練』を開催しました！

昨年11月6日（日）に3年ぶりに乾隆学区総合防災訓練を開催しました。今回は新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえ、乾隆小学校で行う訓練への参加人数を制限し、訓練内容を厳選して実施しました。

当日は、学区内の26町内会が3つのグループに分かれ、「防災まちづくりクイズコーナー」「初期消火訓練コーナー」「マンホールトイレ組立体験コーナー」を順に回り訓練を行いました。例年より縮小しての開催となりましたが、改めて避難路や防災対策を考える機会になったのではないのでしょうか。

防災まちづくり
クイズコーナー



防災倉庫や災害時の救出活動等に関するクイズを出題し、参加者の皆さんに旗揚げツールを使って回答していただきました。

初期消火訓練
コーナー



訓練用消火器を使って、安全ピンの引き抜き～ホースの準備～放射まで、一連の流れを訓練しました。

マンホールトイレ
組立体験コーナー



マンホールトイレ※の組立・設置を見学しました。

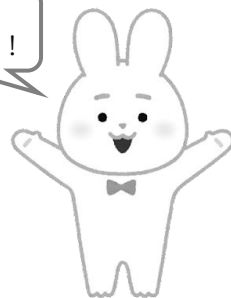
※マンホールの上に簡易な便座や上屋を設置し、災害時でも迅速にトイレ機能を確認するもの

防災まちづくり アンケートへのご協力ありがとうございました！

昨年10月中旬より学区内にお住まいの方を対象に実施しました「乾隆学区防災まちづくりに関する町内会アンケート」にご協力いただきありがとうございました。

この度、集計結果がまとまりましたので、添付の「アンケート結果概要版」によりご報告します。今後、集計結果等を踏まえ、防災まちづくりの具体的な取組について検討を行います。

添付資料を
ご覧ください！



防災まちづくり計画の検討を進めています！

乾隆学区自主防災会では、現在、役員等が中心となり、防災まちづくりの指針となる『防災まちづくり計画』の検討を進めています。

第1回目の検討では、地域の皆さんにもご協力いただいた「まち歩き」や「防災まちづくりアンケート」の結果を踏まえ、改めて乾隆学区の防災上の問題点等を確認しました。今後は、防災上の課題を踏まえ対応が必要なことや取組むべき活動などについて議論を深める予定です。

■防災上の問題点に関する主な意見



乾隆学区は、小学校を中心とした地域コミュニティが形成されていて、防災上も役に立つのでは？

高齢者世帯や独居老人の安全避難と防災対策が必要だが、十分に実態を把握できていない。



消火器やAEDの設置場所、「地域の集会所」が十分に周知されていない。

耐震化対策を進める必要があるが、費用がかかるので、なかなか実行は難しいなあ。



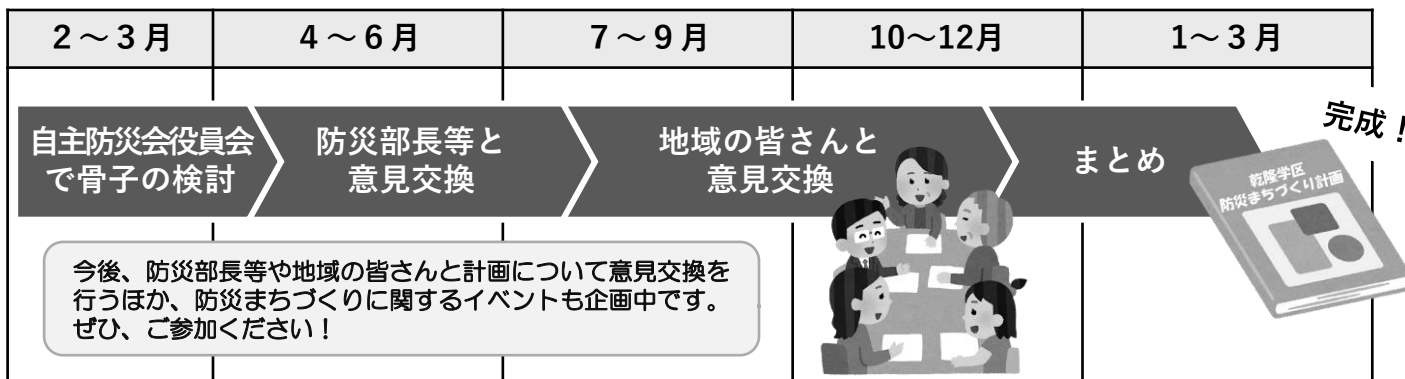
地域の集会所から小学校まで二方向の避難ルートが確保できるか心配



地域の皆さんからいただいたご意見を参考に、役員会でも意見を出し合いました



■計画検討の流れ（予定）



一緒に防災まちづくりに取組みませんか！？

乾隆学区自主防災会では、防災まちづくり計画の検討、防災まち歩きや防災訓練などのイベントの企画運営等の活動を行っています。今後、更なる活動の充実に向けて、一緒に活動に取り組む仲間を募集しています。ご都合に合わせて、イベント当日のお手伝いなどのできる範囲での参加でも構いません。

興味関心のある方は、自主防災会役員にお声がけください。

ご連絡お待ちしております！

乾隆学区自主防災会会長 渡邊 豊

